

(記入例) 換 価 猶 予 申 請 書

令和 X 年 X 月 XX 日

堺市長 様

申請者	住所又は所在地	大阪府堺市XXX	申請者：法人が申請する場合は、代表者の住所、役職、氏名を法人の所在地や名称の下に併せて記載してください。
	氏名又は名称	〇〇 太郎	
	(申請者が自署しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)		
	電話番号	XXX (XXXX) XXXX	

日中に連絡可能な電話番号を記載してください。
法人の場合は、担当部署の連絡先を記載してください。

地方税法第15条の6第1項の規定により、次のとおり換価猶予を申請します。

課税年度	税目	納期限	期別月別	税額 (円)	本税以外 (延滞金等) (円)	通知書番号等	
R2	固定資産税	3・3・1	4期	80,000		XXXXXXXX	
納付(納入)すべき市税	納付(納入)すべき市税：証紙徴収の方法で納めるものを除き全ての税目が対象です。換価猶予を受けようとする市税を記載ください。						
	納期限：それぞれの納期限を記入ください。						
	通知書番号：納税通知書等に記載の番号を記載してください。不明の場合は空欄でも構いません。						
	換価猶予を受けようとする期間は、最長で12ヶ月です。						
合計				80,000			
換価猶予を受けようとする金額				80,000		円	
換価猶予を受けようとする期間				令和3年3月2日から令和3年11月1日まで8ヶ月間			
換価の猶予に係る本市の徴収金を一時に納付(納入)することにより事業の継続又は生活の維持が困難となる事情の詳細		令和〇〇年〇〇月〇〇日に交通事故に遭い、両腕骨折等の負傷により令和〇〇年〇〇月〇〇日までの間、治療のために〇〇病院に入院した。その間、仕事をすることができず、収入が0となった。入院治療費及び生活費等は貯金を切り崩して支払いを行ったが、現在もリハビリのため通院中であり、出勤日数・収入も事故前と比べて大きく減少したため、生活が困難である。					
納付(納入)計画	分納金額	年月日	金額(円)	年月日	金額(円)	年月日	金額(円)
		3・4・1	10,000	3・8・1	10,000		
		3・5・1	10,000	3・9・1	10,000		
		3・6・1	10,000	3・10・1	10,000		
		3・7・1	10,000	3・11・1	10,000		
担保	種類、数量、価格及び所在又は提供することができない特別の事情			担保として提供できる種類の財産を所有していない。			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 財産収支状況書		<input checked="" type="checkbox"/> 財産目録 <input type="checkbox"/> 担保関係書類		<input checked="" type="checkbox"/> 収支の明細書 <input type="checkbox"/> その他		

納付(納入)計画の期間は、徴収猶予を受けようとする期間内に合わせてください。